

支援情報等のお知らせ

- 子ども・若者支援協議会からのお知らせ
 - 1 学校に行きにくさを感じた経験のある高校生の声
 - 2 ぐんまの子ども・若者支援「つながる」研修会の案内
- 自立支援に関するイベント等の情報
 - 3 安中市 ひきこもり講演会 ～8050問題を考える～
 - 4 NPO法人あすしるべ「不登校に正解があると思いますか？」
 - 5 ひきこもり家族教室 「生活を豊かにする」
 - 6 県消費生活センター「子ども・若者向け支援情報シリーズ52」
- 民間活動団体等の紹介
 - 7 富岡市 Leaning Diversity Lab 学習教室

1 アンケート調査「学校に行きにくさを感じた経験のある高校生の声」

さまざまな理由で学校に行きにくさを感じ、学校を休みがちになったり長期欠席が続いたりすると、高校進学や転学といった「進路」に関して様々な不安を感じる中・高生や保護者の方々がいます。

この調査は、学校に行きにくさを感じている中・高生の支援に向けた「子ども・若者の自立支援ガイド」を作成するにあたり、同じような経験をした高校生や保護者の体験や意見を聞くため実施しました。

■調査期間：令和7年10月1日(水)～31日(金)まで

■調査対象

高校生：県内の公立・私立高校 10校
(全日制、昼間部定時制、夜間部定時制、通信制)
保護者：子どもの不登校を経験された方々

■回答数

高校生：447名、保護者：91名(母親84名、父親4名、祖父母など3名)

■主な質問内容

- ・学校を続けて休むようになった時期・学年やきっかけなど
- ・学校を休んでいた時の気持ちなど
 - 中学時代：高校進学のこと、どんな心の状態だったか
 - 高校入学後：学校に行きにくさを感じている時の心の状態など
- ・休んでいる時に相談していた人や機関など
- ・現在の高校生活についての考えなど
- ・不安を感じている中学生や親御さんに向けたメッセージ(自由記述)

■調査結果

こちらをご覧ください。

URL:<https://www.pref.gunma.jp/page/737631.html>

■アンケート結果に関する問合せ連絡先

群馬県生活こども部 県私学・青少年課青少年育成係
電話 027-898-3557
e-mail kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp

2 1/26【再掲】ぐんまの子ども・若者支援「つながる」研修会の案内

ぐんまの子ども・若者支援ネットワークと群馬県社会福祉協議会では、子ども・若者支援に関わる方々の資質向上を図るとともに、支援

者同士の連携・協働体制を推進するための研修会を開催します。

- 日時 令和8年1月26日(月) 13:30～15:30(受付12:30)
- 会場 群馬県社会福祉総合センター 203会議室
(前橋市新前橋13-12)
- 定員 80名(先着順) 参加費無料
- 内容 基調講演
テーマ「生きづらさを抱える子ども・若者を地域で支える」
講師 NPO法人 こどもソーシャルワークセンター
理事長 幸重 忠孝氏
*滋賀県大津市で貧困・虐待・ヤングケアラー・不登校など生きづらさを抱える子どもや若者を支える「こどもソーシャルセンター」を設立
- 申込方法 下記URLから申し込みください(1/16まで)
<https://forms.gle/ttrvFTF4UFhA2cVR8>

問い合わせ先
群馬県社会福祉協議会 地域福祉課 TEL:027-255-6032

【ぐんまの子ども・若者支援ネットワーク】
貧困、虐待、いじめ、不登校、ひきこもり、ヤングケアラー、障害、自殺等、複合化・複雑化した課題を抱え、困難な状況の中で生活している子どもや若者および家族等を支援している個人・団体同士が交流し、支援の輪を広げることにより、子ども・若者が幸せに過ごせる地域づくりを目指し活動をしています。

詳しくはこちらをご覧ください。
<https://www.kodomo-wakamono.gunma.jp/>

3 1/18 安中市 ひきこもり講演会 ひきこもりの理解と対応 ～8050問題を考える～

安中市では、一般社団法人「ひきこもりUX会議」の運営協力でひきこもり講演会を開催します。

「8050問題」の名付け親であり、長年コミュニティソーシャルワーカーとしてひきこもりの支援に取り組まれている愛知県の豊中市社会福祉協議会事務局長の勝部麗子さんをお招きして、高齢化するひきこもり当事者や家族への接し方についてお話ししていただきます。

講演会の後半では、8050問題の当事者である阿部幹将さんにも登壇していただき、不登校・ひきこもり経験者であるひきこもりUX会議の林恭子さんが、質疑応答を交えつつ勝部さん、阿部さんとトークセッションを行います。尚講演会終了後には相談会を実施します。

【概要】

日時：2026年1月18日(日) 13:30～15:30(開場13:00)
会場：松井田文化会館 大ホール
(安中市松井田町新堀530)
内容：前半 講演会
講師：豊中市社会福祉協議会事務局長 勝部麗子氏
後半 トークセッション
登壇者 ひきこもり当事者 阿部幹将氏
豊中市社会福祉協議会 勝部麗子氏
進行役 一般社団法人「ひきこもりUX会議」
共同代表理事 林恭子氏
対象：ひきこもり当事者・ご家族・支援者・関心のある方
(定員200名)
参加費：無料 事前に申込みください

- 申し込み方法
URL <https://forms.gle/Jv2AfrBRifz362LJ9>

電話 安中市役所 福祉課 福祉相談係
027-382-1111 (内線1191)
(月～金/8:30～17:15 土・日は休み)

＜一般社団法人「ひきこもりＵＸ会議」とは＞

不登校、ひきこもり、発達障がい、性的マイノリティなどの当事者・経験者らによって発足。当事者の視点から「生存戦略」の提案・発信を続けるクリエイティブチーム。2016年6月から開催している「ひきこもりＵＸ女子会」は、これまでに全国各地で200回以上開催し、のべ6,000人以上が参加している。

「ひきこもりＵＸ会議」活動の詳細はＨＰをご覧ください。
<https://uxkaigi.jp>

4 1/24 NPO法人あすしるべ「不登校に正解があると思いますか？」
当事者が語る不登校のリアル

不登校を経験した高校生たちが不登校のリアルを語ります。
当時の生活や進路についての意見発表や登壇者によるパネルディスカッションを行います。

【概要】

日時：2026年1月24日（土）14:00～16:00
会場：前橋中央公民館（前橋プラザ元気21）501学習室
（前橋市本町2-12-1）
内容：第1部 元不登校生による発表
第2部 パネルディスカッション
対象：不登校に関心のある保護者
フリースクール・居場所関係者、行政の方
関心のある方
定員・参加費 30人・無料
申し込み方法 締め切り1月22日（木）
URL：<https://forms.gle/dEMeTqWGYwkF2R9m7>

問い合わせ先

NPO法人あすしるべ asushirube.official@gmail.com

＜NPO法人あすしるべ＞

不登校経験者による当事者目線で不登校支援を行うため、前橋市内の高校生を中心に2024年6月に成立しました。

現在は、ポータルサイトの作成やワークショップの開催などを通じて、不登校生徒やその保護者の方々の心の拠り所となれるように活動しています。

■ポータルサイト「リべらる ～Live-ral～」はこちらをご覧ください。
<https://livalral.org/>

不登校だった高校生たちが、「あの時あったらよかった」をカタチにしました。
自分らしく生きたいあなたへ。リべらるは、その選択を応援します。

5 1/27 ひきこもり家族教室 「生活を豊かにする」

ひきこもり支援センター（県こころの健康センター内）では、ひきこもりに悩んでいるご家族を対象に家族教室を開催しています。

ひきこもりに関する知識や情報、ちょっとした声かけの工夫などを学ぶことで、ご家族自身の気持ちにゆとりが生まれ、本人との関係性が変化していきます。

【参加者の声】

「皆さんのお話から元気をいただけた」

「工夫できる場所が見つかった」
「気持ちに余裕が持てるようになった」
「選択肢が広がった」 etc...

- 教室の内容はCRAFT（認知行動療法）を参考にしています。
「家族の気持ちの安定が、本人の気持ちにも影響を与え、
本人の状態が良くなる」という研究結果があります。
- 初めての方は個別の相談をお受けした後に、必要に応じて
教室をご案内しています。参加をご希望される場合は、
下記連絡先までご連絡ください。
- 家族教室で使用するテキストは県ホームページに掲載しています。
こちらからダウンロードしてください。
<https://www.pref.gunma.jp/page/632294.html>

【1月の家族教室】

教室：1月27日（火） 第4火曜日 13:30～16:00
前半：家族教室 13:30～15:00（受付13:00）
講話 「生活を豊かにする」
後半：家族の居場所 15:00～16:00（受付14:30）
◆ご家族同士で感想等をお話しする時間です。
◆前半「家族教室」に参加したことのある方は、
後半「家族の居場所」のみの参加も可能です。
会場：群馬県こころの健康センター（前橋市野中町368）
連絡先：ひきこもり支援センター
専用ダイヤル 027-287-1121
月～金 9:00～17:00（祝日・年末年始は除く）
※電話が集中した場合つながりにくいことがあります。

- 支援者の方の参加もお待ちしております。
※支援者の方は 027-263-1166 へお願いします。

6

群馬県消費生活センター「子ども・若者向け支援情報シリーズ52」 リチウムイオン電池使用製品による発火事故に注意しましょう

モバイルバッテリーなどリチウムイオン電池を使用した製品の発火事故について、聞いたことはありますか？

使用中に発火して火傷したり、他のゴミと混ぜて廃棄すればゴミ収集車やゴミ処理場での火災の原因になってしまうこともあります。
リチウムイオン電池は、スマートフォン、ワイヤレスイヤホン、スマートウォッチ、携帯用扇風機など身近な製品にも内蔵されています。
思わぬ事故に遭わないよう、以下のポイントに注意してください。

- リチウムイオン電池使用製品を使う際の注意ポイント
 - ・落下させるなどの強い衝撃や圧力を加えないようにしましょう
 - ・高温になる場所では使用・保管しないようにしましょう
 - ・充電は安全な場所で、なるべく起きている時に行いましょう
 - ・異常な発熱など、普段と違うなど感じたら使用を中止しましょう
 - ・製品情報、リコール情報（リコール情報サイトトップページ | 消費者庁）を確認しましょう。リコール情報（<https://www.recall.caa.go.jp/>）
 - ・公共交通機関では持ち込みルールを守りましょう
- リチウムイオン電池使用製品を廃棄する際の注意ポイント
 - ・捨てたいものにリチウムイオン電池が使用されているかを確認しましょう
 - ・リサイクル可能なものは、リサイクルしましょう
 - ・安易に他のごみに混ぜずに、廃棄方法を確認しましょう
 - ・廃棄する前にはなるべく電池を使い切りましょう

消費者庁の注意喚起ページはこちらをご覧ください。
https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_safety/caution/caution_083/

★こまったら、まず相談！！

消費者ホットライン「188（いやや）」
※最寄りの消費生活センターを案内する全国共通3桁の電話番号です

《お問い合わせ》
群馬県消費生活センター 027-223-3001
<https://www.pref.gunma.jp/page/8392.html>

7 民間活動団体等 富岡市 Leaning Diversity Lab 学習教室

「学習につまずきのあるお子さん」や「発達が気になるお子さん」、「不登校のお子さん」など多様なニーズにお応えするための学習教室を富岡市と高崎市で開講しています。

教室に通う子どもたちの中には、「音の過敏さに悩んでいる」「学習につまずきがあるため、学年の最初の単元から復習したい」「これから受験に望むため学力を向上させたい」「数の概念が身につかない」など、それぞれが異なったニーズを持っています。

中には学習障害を持つ子どももいます。
学習障害は英語で「Learning disorder」または「Learning disabilities」と表記され、略して「LD」と呼ばれます。

学習障害の子どもたちはハンディキャップを持っているのではなく、あくまでも学び方が違うだけ。その子に合った学びの環境をいかに整えることができるかだと思います。

当教室では「Learning differences」を大切にし、その子に合った学習環境や学習内容を用意し、持てる力を発揮するためのお手伝いをしています。

学習教室の詳細はこちらをご覧ください。
<https://ldl-class.mystrikingly.com/>

学習教室を開講する新井さんは、一般社団法人インクルーシブコミュニティ協会の代表を務めており、障害児・者を含めた全ての人々が包摂される「インクルーシブコミュニティ」を実現するための啓発及び人材育成をすることを目的に活動しています。

同協会の詳細はこちらをご覧ください。
<https://inclusive-com.or.jp/about/>

なお、新井さんには「県・市町村青少年相談担当職員 中毛地区研修会」（12/25開催済）で情報提供をお願いしました。



次号は、2026年2月中旬を予定しています。
本メルマガを、皆様の周りの方にも周知いただければ幸いです。
また、子ども・若者支援に関する情報等の提供もお待ちしています。

メルマガを新規で受信希望する方は、「所属・氏名・メールアドレス」を『kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp』までお送り下さい。

群馬県子ども・若者支援協議会

- ▼ 事務局 群馬県前橋市大手町1-1-1 群馬県生活こども部
私学・青少年課内（県庁舎 12階南フロア）
- ▼ TEL 027-898-3557
- ▼ e-mail kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp
- ▼ HP https://www.pref.gunma.jp/soshiki/50/#sp_headline_3
県HP「子ども・若者への支援」